

令和3年度 経済学研究科入学試験問題（一般 Ⅰ期）

外国語科目（日本語）

|      |
|------|
| 受験番号 |
| ME   |

【すべての問題に解答しなさい】

《問題Ⅰ》

問題文は宇根豊著『日本人にとって自然とはなにか』の一部である（節見出し・小見出し・図4・空行を省略し、体裁を一部改変してある）。この問題文をよく読み、問1から問7までの問題に答えなさい。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承ください。

【次ページに続く】

【お知らせ】

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承ください。

【次ページへ】

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承ください。

【次ページに続く】

【前ページの続き】

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承ください。

【次ページに続く】

【掲載のお願い】

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承ください。

【次ページに続く】

【前からのつづき】

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承ください。

(手根豊『日本人にとって自然とはなにか』(筑摩会文芸文庫、筑摩書房、二〇一七年))

問 1 文中で使われている次の語句の漢字部分の読み方を書きなさい。

- ① 任せる      ② 後者      ③ 大昔      ④ 百姓      ⑤ 定まりません      ⑥ 替えて
- ⑦ お日様      ⑧ 及んでいる      ⑨ 発揮      ⑩ びったり重ならない

問2 文中の黒く塗られたところには接続表現がひとつずつ入ります。それぞれの位置に入る適切な語を書きなさい。

- $1^\circ \angle - \angle III \rightarrow \text{「}$
- $3^\circ \angle - \angle III \rightarrow \text{「}$
- $4^\circ \angle - \angle III \rightarrow \text{「}$
- $5^\circ \angle - \angle III \rightarrow \text{「}$

問3 1ページ目の二重傍線部「むしろも日本語として、すっかり定着してゐますか」について、以下の「むしろも」が何と何を指しているかを簡潔に書きなさい。

|  |
|--|
|  |
|--|

問4 1ページ目の傍線部「これまで考えてきた「自然」は漢字ですが、どちらでしょうか」について、この「どちら」が何と何を指しているか簡潔に書きなさい。

|  |
|--|
|  |
|--|

問5 4ページ目の傍線部「これは無理もなかった」について、なぜ「無理もなかった」のか、理由を簡潔に説明しなさい。

問6 6ページ目の図5の【質問A】と【質問B】について、次の①～③の問いに答えなさい。

① 【質問A】のグラフが示していることを言葉で簡潔にまとめなさい。

② 【質問B】の回答結果の表から読み取れることを言葉で簡潔にまとめなさい。

③ この2つの質問の回答から、回答者の考え方の傾向について簡潔に説明しなさい。

[illegible]

インターネット上で入手した情報を論拠として引用する際に注意すべきことを自分のことばで具体的に説明しなさい。別紙、原稿用紙を使用し、文体はテール体とする（縦書き・横書きは問わない）。

